

病棟看護師のための

在宅療養支援能力向上セミナー

病棟看護師
の役割は
大きい!!

病院看護師には、患者の「**生活を見る**」視点と「**地域**」を知ることが今後さらに必須!
今セミナーでは、認知症患者・医療的重要度が高い高齢者の方などの在宅療養の実際を知ること、入院中に看護師ができること、在宅につなげられることを学ぶとともに、患者の退院後を見据えた在宅療養の知識・生活をイメージする視点・アセスメント能力の向上とシームレスなケアを学びます。

東京会場 日程 2019年 6月16日(日) 会場 LMJ 東京研修センター (JR 総武線水道橋駅東口より徒歩6分) 時間 いずれも 10:00~16:00	大阪会場 日程 2019年 6月30日(日) 会場 新大阪丸ビル新館 (JR 新大阪東口より徒歩2分) 受講料 9,000円 (税・資料代込)
--	--

講師紹介



オールハッピー
訪問看護ステーション
認知症看護認定看護師

福岡 裕行氏

平成9年より看護師として認知症治療病棟など精神科での経験を積んだ後、平成24年に認知症看護認定看護師の資格を取得。入退院支援室で在宅医療に関わる中、利用者・家族にもっと寄り添った支援をしたいと平成30年より訪問看護師として活躍中!

大阪唯一の男性
認知症看護認定の
訪問看護師

内容

1 地域包括ケアシステムの構築と介護保険制度の理解

- 1) 目指す地域包括ケアとは?
- 2) 在宅医療のカギを握る訪問看護師と地域の役割
- 3) 介護保険制度の基礎知識
(要介護認定の申請から認定・認定後の流れ)
- 4) 介護サービスの種類と特徴

2 医療・介護における地域資源の知識と活用法

- 1) インフォーマルサービスの種類
(人・認知症カフェ・ボランティア・宅配サービスなど)
- 2) 認知症カフェと家族会 ほか

3 訪問看護師の視点で見る!

入院中から在宅生活につなげるために

- 1) 認知症高齢者自立度判定基準から退院後の生活をイメージする
・入院中に患者のADLを低下させないケアを意識する ほか
- 2) 家の中は情報の宝庫! 訪問時に生活からみえること
・洗濯物 ・ゴミ箱 ・冷蔵庫 ・お薬カレンダー ほか多数
- 3) 在宅で起こりがちなBPSD対応と環境の工夫
・夜間不眠 ・被害妄想 ・点滴など医療処置の拒否 ほか

4 病棟看護師に知って欲しい!

在宅療養の実際 (事例を交えて)

- 1) 本人・家族の思いを引き受け、共に考えていくこと
(自己決定支援)
- 2) 在宅療養でできること
・身体疾患と精神疾患
・訪問看護の「医療保険」と「介護保険」の違いと使い方
- 3) 病院から在宅へのつなぎ方
・病院看護師と訪問看護師の連携
- 4) 地域での多職種チームは、どうつくって、どう動くの?
・在宅療養における医療・介護の連携
- 5) 事例で考える在宅療養支援
(事例検討・グループワーク)
・不安が強く一晩中家族に電話をかける認知症のAさん
・食事・水分が取れなくなった若年性認知症のBさん

5 訪問看護師が病院に望むこと

- 1) 退院前カンファレンスで教えてほしいこと
- 2) 医療機器を使う時は? (C-PAP、在宅酸素など)
- 3) 医療材料を使う時は? (バルーン、吸引カテーテルなど)

病棟看護師のための在宅療養支援能力向上セミナー 参加申し込み書				FAX 084-948-0641	
ご希望の会場に○をつけてください			6/16(日) 東京		6/30(日) 大阪
ふりがな			TEL	FAX	
氏名			(自宅・勤務先)	(自宅・勤務先)	
住所 (自宅・勤務先)	〒		携帯		
			PCメール	(必須)	
施設名					
職種			経験年数		

(定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください) 上記個人情報、本件講座の管理・運営に関してのみ使用します。 最少催行人数に達しない場合は中止になる場合があります。